

## 小学校・算数

### 【 数と計算 】

#### <定着が見られる内容>

- 除数が1より小さい小数の場合でも、除法で求める2つの数量の関係や、1m当たりの重さを求める問題場面で除法を用いることは概ね理解している。
- 色の並び方の規則性を解釈し、条件に合う色を判断する力は概ね身に付いている。

#### <課題が見られる内容>

- ◆1m当たりの重さを求める問題場面における2つの数量の関係を、数直線上に表すことに課題がある。
- ◆折り紙で輪飾りを作る問題場面において、折り紙がたりの理由を、複数の数量を関連付けて根拠を明確にして式や言葉を用いて表現する力に課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆計算の意味と計算の仕方を、図や数直線等を用いて関連付けながら考察し、説明できるように指導を充実する。
- ☆学習に日常の生活場面と関連した内容を取り入れ、興味関心を高めながら、必要な数量を用いて論理的に説明する機会を多く作る。

### 【 量と測定 】

#### <定着が見られる内容>

- 面積が同じ場合の人の混み具合の比べ方についてはよく理解している。
- 角の大きさについてはよく理解しており、 $180^\circ$ より大きい角の大きさを求める力も概ね身に付いている。

#### <課題が見られる内容>

- ◆面積が異なる場合の人の混み具合の比べ方については課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆量の意味、その比べ方、表し方の理解を深め、活用できることを目指して、図や具体物を活用した数学的活動を多く取り入れた授業改善に取り組む。

### 【 図形 】

#### <定着が見られる内容>

- 示された表現方法をもとに、空間の中にあるものの位置を表現する力は身に付いている。
- 合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から、条件に合う図形を見いだす力は概ね身に付いている。

### <課題が見られる内容>

- ◆円周率の意味理解に課題がある。
- ◆敷き詰めた模様の中から図形を見だし、一つの点の周りに集まった角の大きさの和が  $360^\circ$  になっていることを言葉や式を用いて記述する力に課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆さまざまな図形に触れる機会や図形を描いたり組み立てたりする活動を増やし、感覚的に図形について理解する活動をより多く取り入れる。
- ☆それぞれの図形の定義や性質について、自分の言葉で説明する活動をより重視していく。

### 【 数量関係 】

### <定着が見られる内容>

- 示された情報を解釈し、条件に合う時間を計算して求める力は概ね身に付いている。
- 示された考え方を解釈し、条件を変更した場合の数量の関係が成り立つ理由を、分配法則を用いた式として表す力は身に付いている。

### <課題が見られる内容>

- ◆割合の求め方と百分率の意味理解に課題がある。
- ◆折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることや、グラフの特徴をもとに複数の視点で考察し、それを適切に表現することに課題がある。

### 指導改善のポイント

- ☆基準量・比較量・割合の関係をしっかりとつかませるため、言葉や関係図等を活用した指導を充実する。
- ☆グラフと関連付けて考える力を高めるために、様々なグラフから情報や特徴を読み取り、比較したりまとめて表現したりする活動を充実する。

### 今後に向けて

- ⇒「ひょうごつまずきポイント指導事例集」を活用し、確かな学力の育成を目指した授業改善に努め、長文の問題でも読みこなし問題解決へ向けて粘り強く考え抜く態度を育てていく。
- ⇒日々の授業の中で、自分の考えを書いたり発表したりする活動を多く取り入れ、図や線分図等を活用しながら課題解決に向けて必要な要件をもらさず筋道立てて説明する力を育てていく。
- ⇒実際の生活場面と関連した問題を工夫することで、児童の興味関心を高め、主体的に学習に取り組む態度を育成し、算数の有用性を感じられるようにする。

## 児童が苦手とした問題

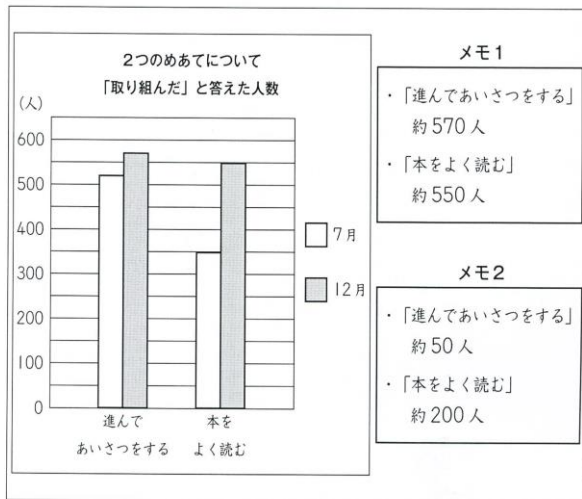
### <活用に関する問題 数量関係>

3

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。

しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童 625 人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。

しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。



えりかさんとまさるさんは、しおりさんが書いたメモについて話し合っています。



メモ1を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ1では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



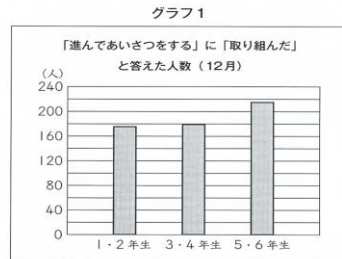
メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

しおりさんが言うように、メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書かれています。

(1) メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましょう。

しおりさんたちは、「進んであいさつをする」について、12月のアンケート調査の結果を、1・2年生、3・4年生、5・6年生に分けて調べました。

そして、「進んであいさつをする」に「取り組んだ」と答えた人数を、グラフ1に表しました。

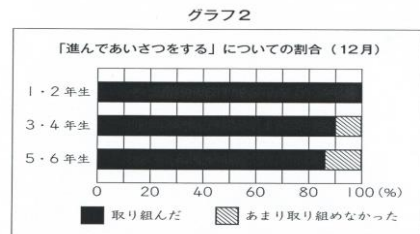


「取り組んだ」と答えた人数が、いちばん多いのは5・6年生ですね。



でも、1・2年生、3・4年生、5・6年生の学年の人数が、それぞれ175人、200人、250人と、ちがうので、「取り組んだ」と答えた人数の割合も調べてみませんか。

しおりさんたちは、1・2年生、3・4年生、5・6年生それぞれの、学年の人数をもとにしたときの「進んであいさつをする」に「取り組んだ」と答えた人数の割合を求め、グラフ2に表しました。



(2) グラフ1とグラフ2を見て、次のようにまとめます。

・「進んであいさつをする」に「取り組んだ」と答えた人数が、いちばん少ないのは [ ㉠ ] です。

・ [ ㉡ ] の、「進んであいさつをする」に「取り組んだ」と答えた人数の割合は、いちばん [ ㉢ ] です。

上の㉠にあてはまるものを、下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、上の㉡にあてはまるものを、下の4と5から選んで、その番号を書きましょう。

- |   |         |   |       |
|---|---------|---|-------|
| ㉠ | 1 1・2年生 | ㉢ | 4 小さい |
|   | 2 3・4年生 |   | 5 大きい |
|   | 3 5・6年生 |   |       |